



2023年2月14日

各 位

会 社 名 日本精蠟株式会社
代表者名 代表取締役社長
社長執行役員 今野 卓也
(コード番号 5010 東証スタンダード)
問合せ先 上席執行役員 伊藤 宜広
(TEL 03-3538-3061)

2022年12月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

本日公表の2022年12月期(2022年1月1日~2022年12月31日)決算短信の実績値が、2022年11月14日に公表しました業績予想に比較して差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期通期連結業績予想と実績値との差異(2022年1月1日~2022年12月31日) (金額単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A) (2022年11月14日発表)	39,000	△1,600	△1,700	△1,800	△91円14銭
実績値(B)	38,457	△2,043	△2,263	△2,368	△119円92銭
増減額(B-A)	△542	△443	△563	△568	—
増減率(%)	△1.4	—	—	—	—
(ご参考)前期連結実績 (2021年12月期)	27,918	587	467	444	22円50銭

差異の理由

当社損益に大きく影響する原油価格は、11月に90ドル後半/bblから始まりましたが、徐々に下落し、12月末に80ドル前半/bblまでに至りました。また、為替レートは、11月初め148円/US\$台であったものが、12月末では128円/US\$台までになりました。

このような状況下、原料、半製品、製品において想定以上の期末棚卸資産評価損を計上いたしました。

この結果、連結経常利益△2,263百万円(予想値△1,700百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益△2,368百万円(同△1,800百万円)の実績となり、前回(2022年11月14日)公表の業績予想値を30%以上下回ったため、開示基準に該当いたしました。

以上